

千葉東高等学校の取り組み

本校は、2012年よりユネスコスクールに登録しておりこれまで①国際理解教育、②道徳教育、③理数教育、④進路教育、⑤大学との連携を軸に活動を行って参りました。特に学外では生徒たちが日々の教室での学習を超えた学びを得るために、県内外の高校、大学との情報交換や共同学習を積極的に行っております。これらを通じて生徒が校訓である「明朗・真剣・練磨」の精神を実生活に生かし、実践できる力を養うことを目標として活動を行っております。以下に本校が行っている国際交理解教育の一例を掲載いたします。

○Clarkston 高校受入

アメリカミシガン州のクラークストン高校から生徒18名、引率教員2名を招き、本校授業への参加、プレゼンテーション及びホームステイを体験してもらいました。年度末には、本校生徒15名が、米国クラークストン高校に訪問します。この交流プログラムは本年度で20年を迎えました。今後も、生徒の交際交流、国際理解の良い機会としたいと考えています。

○千葉大学留学生交流会

県のグローバル人材プロジェクトの一環で、千葉大の留学生5名（シンガポール、フィリピン、グアテマラ、マダガスカル、ガボン）を講師として招き、交流会を開きました。各国に関するプレゼンテーションだけでなく、伝統的なダンス等の生徒参加型の活動もあり、楽しく異文化を学び体験することができました。各発表後には英語で質問をする生徒の姿も見られ、学びが深まる大変有意義な時間になりました。留学生を通じてその国を正しく理解し、異文化に対する興味・関心を高め、英語学習の動機付けになったことと思います。



▲クラークストン高校受入



▲千葉大学留学生交流会

以下に①国際理解教育、②道徳教育、③理数教育、④進路教育、⑤大学について本年度の成果を報告いたします。

①国際理解教育…英語学習の動機付け

近隣高校や大学との連携、発信力育成のため

平成31年度

- ・ 7月 国際交流発表会（留学生10名、本校生物部、化学部）
米国ミシガン州クラークストン高校生徒受け入れ
（留学生18名、引率2名）
- ・ 8月 第2回全国高校教育模擬国連大会参加（生徒3名）
カンボジアスタディツアー（2年生1名）
千葉県国際交流事業マレーシア派遣（1年生5名）
- ・ 10月 千葉大学国際研究発表会での英語発表
（生物部、化学部）
- ・ 12月 ブリティッシュヒルズ英国疑似体験プログラム
（2泊3日、生徒50名、引率3名）
TOKYO GLOBAL GATEWAY（東京都英語村）
（生徒24名、引率2名）
- ・ 1月 千葉県国際交流事業マレーシア派遣成果発表会
- ・ 2月 千葉大学教育学部 ESD 事業主催
「人間力を育む千葉 ESD の地域展開」成果発表会

②道徳教育…発信力育成、自己理解、他社理解のため

- ・ パネルディスカッションの実施（総合的な学習の時間）
- ・ 道徳教材を使った道徳教育
- ・ フェアトレードマカロン・ドライフルーツの販売（利益は千葉県義援金として寄付）
- ・ 社会福祉施設での地域交流会
（吹奏楽部、ジャグリング同好会）
- ・ 近隣保育所でのクリスマスボランティア
（マンドリン楽部、ジャグリング同好会、JRC 同好会）

③理数教育

- ・ 東雲研究会…有志の生徒や教員で様々な講座やセミナーに参加し、理数に関する各々の研究テーマについて学んでいる。
- ・ 千葉大学高校生理科研究発表会への参加
- ・ かずさ DNA 研究所出前講座）
- ・ サイエンスセミナー
東京大学「薬学部講座」
東京工業大学「放射線講座」

千葉大学真菌医学研究センター「医学講座」

科学の甲子園千葉県大会

- ・千葉県高等学校文化連盟科学研究発表会

④進路教育

- ・各種インターンシップ

（生命医療の世界、司法の世界、幼稚園実習）

- ・職業体験（看護、保育）

⑤近隣大学との連携

- ・基礎教養講座…大学で開講する授業を半年間受講して

単位を認定してもらえる。千葉大学教育学部の教員による
のべ14回の出張講座。

（AI化の進展による社会と労働の変化、現代の教育改革等）

- ・High school On Campus(HOC)

千葉大学による高大連携授業